

2010年4月22日

各 位

会社名	新華ファイナンス・リミテッド (URL: www.xinhuafinance.com)
代表者	最高経営責任者 (CEO) ジェイ・リー
連絡先:	(東証マザーズ コード番号: 9399) 最高財務責任者 (CFO) イヴォンス・ワン
連絡先:	(電話: 上海 8621-3865-4500) マネージャー、IR 部 濱田 拓男 (電話: 03-5403-4832)

2009年度通期業績発表日（2010年5月14日）について並びに 特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

新華ファイナンス・リミテッド（以下「当社」といいます。）は、本日、2009年度通期（2009年1月1日～12月31日。以下同じ。）の業績（決算短信）を、当初2010年3月16日付でお知らせ致しました2010年4月22日（木）ではなく2010年5月14日（金）（日本時間）に発表することと致しましたのでお知らせ致します。また、当社は、当社内で追加の特別損失及び営業外費用が以下のとおり発生し、また、2009年11月13日付2009年度第3四半期業績発表の際に公表した連結業績予想を以下のとおり修正致しましたのでお知らせ致します。

1. 2009年通期業績発表

当社の持分法適用関連会社である新華スポーツ・アンド・エンターテインメント・リミテッド（以下「XSEL」といいます。）においては、XSELの2009年度通期業績の発表を2010年4月20日に予定していたことから、当社の2009年度通期業績の発表が2010年4月22日となる見込みでありました。先日、当社は、XSELから、ある主要な企業間取引の完了が当初の予想よりも遅れているため、XSELの2009年度通期業績の発表が2010年5月10日（月）（米国時間）まで遅れる見込みであるとの連絡を受けました。

当社は、XSELの業績を計上する必要があることから、XSELが2009年度通期業績を発表する前において、同期の業績を発表しないことと致しました。当社においては、XSELの2009年度通期業績の発表が遅れることのほかに、当社の2009年度通期業績の発表を遅延させる理由が存在しないことを確認しております。

XSELの株式は米国NASDAQグローバル・マーケットに上場されていますが、非米国企業の上場会社は前期の業績を含む年次報告書を決算期末日より6ヶ月以内に提出することが必要であるとされており、XSELの場合は6月末がその期限となっています。

なお、当社の2010年度第1四半期以降の四半期業績および2010年度以降の通期業績については、いずれも各期末日より45日以内に発表できるよう、関係者間で協議しております。

2. 特別損失の発生

当社は、第4四半期（2009年10月1日～2009年12月31日。以下同じ。）において、のれん及び無形固定資産の減損損失の増加、当社保有の債権に対する貸倒引当金の増加及び貸倒損失の発生並びにXSELに係る持分変動損失の増加により、特別損失14,224千米ドル（1,310百万円）を追加的に計上致しました。XSELに係る持分変動損失の増加は、XSELにおける買収対価及び追加の資金調達のための株式発行によるものです。

3. 営業外費用の発生

当社は、第4四半期において、XSELに係る持分法による投資損失の発生に伴い営業外費用66,107千米ドル（6,088百万円）を追加的に計上致しました。当該損失の増加は、XSELにおいて、主にのれん及び無形固定資産の減損損失が増加したことによるものです。

4. 2009年通期の連結業績予想（日本GAAP）の修正（2009年1月1日～2009年12月30日）

（単位：千米ドル（1株当たり当期純利益は米ドル）、
括弧内は百万円（1株当たり当期純利益は円）、但し%を除く）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 ^{1, 2} (A)	33,292 (3,066)	△1,307 (△120)	△18,008 (△1,659)	△28,953 (△2,667)	△19.43 (△1,789.50)
今回修正予想 ¹ (B)	33,292 (3,066)	△4,173 (△384)	△85,360 (△7,862)	△113,454 (△10,449)	△75.56 (△6,958.75)
増減 (B - A)	-	△2,866 (△264)	△67,352 (△6,203)	△84,501 (△7,783)	△56.13 (△5,169.25)
増減率 (%)	-	-	-	-	-
(参考) 前期実績 ¹ (2008年通期)	279,351 (25,728)	△44,838 (△4,129)	△54,789 (△5,046)	△268,322 (△24,712)	△212.89 (△19,606.87)

- 適用為替レート：1米ドル=92.10円（2009年12月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））
- 2009年11月13日付の業績予想において適用された前回発表予想の為替レートは1米ドル=90.21円から92.10円に変更されております。
- △は損失を示します。

（注）：業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

5. 修正の理由

2009年通期の業績予想

当社は、営業費用の発生が予想を上回ったことを主な理由として、2009年通期連結業績予想における営業損失の予想を1,307千米ドル（120百万円）から4,173千米ドル（384百万円）の損失に修正致します。

当社は、2009年通期連結業績予想における経常損失の予想を18,008千米ドル（1,659百万円）から85,360千米ドル（7,862百万円）に修正致します。かかる修正の主な理由は、当社が28.4%の株式持分を保有している関連会社であるXSELの損失が予想を上回ったこととあります。XSELの損失が予想を上回ったことは、主に、のれん及び無形固定資産の減損損失の増加によるものであります。

当社は、上記の経常損失の増加、並びにのれん及び無形固定資産の減損損失の増加額、当社保有の債権に対する貸倒引当金の増加及び貸倒損失の発生並びにXSELに係る持分変動損失の計上を主な理由として、2009年通期連結業績予想の当期純損失の予想を28,953千米ドル（2,667百万円）から113,454千米ドル（10,449百万円）に修正致します。

（参考）国際財務報告基準（IFRS）に基づく業績予想

1. 2009年通期の連結業績予想（IFRS）の修正（2009年1月1日～2009年12月31日）

（単位：千米ドル、括弧内は百万円、但し%を除く）

	売上高	E B I T D A	当期純利益
前回発表予想 ^{1,2} (A)	33,292 (3,066)	1,323 (122)	△17,878 (△1,647)
今回修正予想 ¹ (B)	33,292 (3,066)	△19,016 (△1,751)	△111,765 (△10,294)
増減 (B - A)	-	△20,339 (△1,873)	△93,887 (△8,647)
増減率 (%)	-	-	-
(参考) 前期実績 ¹ (2008年通期)	279,351 (25,728)	△457,315 (△42,119)	△341,707 (△31,471)

- 適用為替レート：1米ドル=92.10円（2009年12月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））
- 2009年11月13日付の業績予想において適用された前回発表予想の為替レートは1米ドル=90.21円から92.10円に変更されております。
- △は損失を示します。

（注）：業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

本書における上記の業績予想に関する記載は、本書の日付現在において経営陣に入手可能な情報に基づいています。予想には様々なリスク及び不確実性が内在しており、実際の業績及び結果はこれらの予想と大きく異なる場合があります。投資家の皆様は、投資判断を行うに当たって、本書に記載される業績予想のみに依拠することのないようご留意下さい。業績予想につきましても随時見直しを行い、開示ルールに従って公表していく予定です。

新華ファイナンスについて

新華ファイナンス・リミテッドは、中国随一の金融情報サービスを提供する企業で、東京証券取引所マザーズに上場しています（コード：9399、ADR：XHFNY）。グループの設立は1999年11月で、上海に事業本部を構えています。

詳細は、ウェブサイト：www.xinhuafinance.com をご参照下さい。

本文書は一般公衆に向けられたプレスリリースであり、当社株式の勧誘を構成するものではなく、いかなる投資家も本書に依拠して投資判断を行うことはできません。当社株式への投資を検討する投資家は、有価証券報告書などの提出書類を熟読し、そこに含まれるリスク情報その他の情報を熟慮した上でかかる判断を行う必要があります。本書は多くのリスクおよび不確定要素を含むいくつかの将来に関する記述を含んでいます。多くの事項が当社の実際の結果、業績または当社の属する産業に影響を与える結果、将来に関する記述で明示または黙示に示される当社の業績と実際の将来の数値とは大きく異なることがあります。